

# Let's Speak English with SNOOPY

スヌーピーと英会話

by  
Shinako Imaizumi  
and  
Akira Inoue

EIHŌSHA

Let's Speak English with SNOOPY

by

Shinako Imaizumi

and

Akira Inoue

Copyright © 2004 United Feature Syndicate, Inc.

All Rights Reserved

PRINTED IN JAPAN

## はじめに

### —楽しい英会話のススメ—

「英語で会話ができたらなあ」、「日本語で考えずに英語が自然に口から出てきたらなあ」、「英語らしい言葉でバッチリと決めたい」などと思っている人はたくさんいるでしょう。そんな思いを抱いている人の数と比例する形で、英会話のための本やテキストも、選びきれないほどたくさん、我々の周囲にはあります。でも目の前にある本やテキストに、「お決まりのシチュエーションで使う、お決まりの会話表現がぎっしりと詰まっっていて、それ全部を覚えなければと考えると嫌になる」といった不満を抱く人も少なくないはず。嫌気や不満が先行すると、先へはどうしても進めません。

そういった人々の不満を解消すべく本書『スヌーピーと英会話』に登場するのが、全世界の人々から（犬嫌いの人からさえも？）愛されている我らがスヌーピーとその仲間たち。漫画のキャラクターでありながら、一人一人（一匹一匹？）がとても個性的に描かれているので、彼らの会話を聞いていると、面白くて笑ってしまうだけでなく、「そんな言い方しなくても」と思わず言ってしまうたり、「あんなこと言われてかわいそう」とつつい同情さえてしまいます。これらが繰り返えされているうちに、漫画の中に登場するキャラクターの誰かが自分とそっくりに思えてきます。傍観者ではなく自分も漫画の中の一登場人物になってみましょう。それが楽しみながら会話力をつける第一歩です。

では、スヌーピーたちと一緒に、楽しみながら英語を学ぶための本書のメニューと使用方法を説明しておきましょう。

#### 《本書の構成と 15 の Keywords》

この本は、全部で 15 の UNIT から構成され、それぞれの UNIT ごとにひとつずつ、状況設定が与えてあります。たとえば、「流行について話すとき」「親しい友人に話しかけるときの」「ボーイフレンド／ガールフレンドについて話すとき」…といった具合です。各々の UNIT は、その状況でもっともよく使われる 2, 3 の Keywords と簡単な解説からはじまります。まずは、解説を読みながら、その Keywords を覚えてしまいましょう。「覚える」といっても、そう大変なことではありません。どれも、短い単語ばかりですし、これまでにどこかで習った（聞いた）ことのあるものがたくさん出てくるはず。本書に出てくる単語やフレーズを、みなさんは、おそらく今まで辞書やテキストで目にしているはず。でも、残念ながら、辞書やテキストが率先してとりあげる意味や用法が、すなわち日常生活でよく使われる表現とは限りません。日々の何気ないおしゃべり、学校の友人や、職場の同僚とのくだけた感じのおしゃべりこそ、みなさんが求めている「英会話」のひとつの姿だと思のですが、「おしゃべりのためのキーワード」を教えてくれる本はこれまであまりありませんでした。そこで、本書では、著者の海外生活、留学体験から、「これを知っておけばもっとおしゃべりが楽しくなる！」と実感したものの、そのなかでも、特に使用頻度の高かったものを厳選しました。

### 《Comic Strips》

とはいっても、「覚えてください」と言うだけでは、英会話の楽しみが暗記の苦しみに変わってしまいます。そこで、本書では、Keywords と一緒に、スヌーピーとその仲間たちが Keywords を使っておしゃべりしている漫画を載せました。元気いっぱいの仲間たちのおしゃべりを見ていれば、知らず知らずのうちに Keywords が頭に入っていると思います。

### 《Notes & Useful Expressions》

しかし、漫画には、Keywords のほかにも日常的な会話表現がたくさんありますから、はじめての方には、わかりにくいところもあると思います。その場合は、漫画の下にある NOTES を参考にして下さい。慣れないうちは日本語の解説文に目を通してください。英語に自信がある方や、少し慣れてきたかなと思われた時には、今度は、英語の解説文にチャレンジしてみてください。大学の授業で本書を使って頂く場合には、ご担当の先生にお任せします。NOTES の和文版、英文版を自由にお使い下さい。

また、漫画のなかに出てくる単語や表現で、知っておくと便利だと思われるものについては、USEFUL EXPRESSIONS として、リストアップしました。意味、用法についての簡単な解説を添えてありますので、どのような状況で、どのようなニュアンスで使うのかといった点を確かめながら、無理なく、日常語彙を増やせるようにしてあります。

### 《Let's Speak in English!》

さて、漫画を楽しみ、単語や語法をチェックしたあとは、最後の仕上げです。それぞれの UNIT の最後には、LET'S SPEAK IN ENGLISH! というセクションを設けました。UNIT で学んだことを総動員して、今度は自分で表現してみましょう。セクションは A・B・C の3つの課題から構成されています。まず A は、UNIT で覚えたさまざまな単語や表現を、実際に、使いこなせるようになっているかどうかをチェックするための練習問題で、語句を並べ替えて文を完成させる課題です。B では UNIT で習った表現を日本語になおしてみましょう。ただし日本語に「直訳」するのではなく、いつも皆さんが使っている日本語に置きかえましょう。C は、英作文です。とはいっても、頭のなかで「英作文」をしてから、それを書くのではなく、スヌーピーたちのおしゃべりを通して慣れ親しんだ表現で、自由におしゃべりするつもりで、書いて(話して)みましょう。練習問題は、各々の UNIT に5つずつ出題してありますが、いずれも、日常生活のなかでよく使う言い方ばかりです。B、C の問題については、答が1つではありません。「これだ!」と思う答をみんなで出し合ってみましょう。

### 《「おしゃべりコラム」・「ロンドン散策」・「ニューヨーク散策」》

最後に、何事においても、息抜きは大切です。本書では、随所に、著者たちの体験談に基づく、教室では学べない英語表現や、英語圏の文化を紹介する「おしゃべりコラム」を入れました。もちろん、「そんなことはどうでもいいから英会話が上手になったらいいんだ!」という人もいるかもしれませんが、ことばは、その使い手である人間と切り離すことはできません。ここに英会話上達の鍵があるのです。ことばに親しむことは、そのことばが使われている世界の空気を吸い、味わうということに他なりません。「おしゃべりコラム」で、少しでも現地空気を感じてほしいなと思います。また、とこ

ろどころに「フォト：ロンドン散策」「フォト：ニューヨーク散策」というコーナーを設けました。勉強に疲れたら、写真をながめながら、現地を旅した気分になってみて下さい。

さあ、筆者からのメニュー紹介と使用方法の説明は終わりました。今度は読者の皆さん一人一人が、漫画の中の登場人物たちと一緒に、そしてその中の一人になったつもりで、楽しみながら英会話力を身につけていく番です。もちろんだんな勉強にも苦労は付き物です。でも苦労ばかりで何の楽しみも見いだせなければ、なかなか身にはつかないものです。今から400年以上昔、かのシェイクスピアも『じゃじゃ馬ならし』の中で、学芸の都イタリアのパデュアで、徳を修め哲学を学ぶと意気込む青年に向かって、彼の召使いに「何ごとも楽しんでやらなきゃ身につきません」(“No profit grows where there is no pleasure ta'en”)と言わせています。

最後に一言。『スヌーピーと英会話』は、大学の90分間の授業で、通勤電車の中で、寝る前の15分間ベッドの中で等々、「いつでも」、「どこでも」、そして「どこからでも」勉強できるようになっています。ちょっと時間があるときに、CDやMDを聴く感覚で、いつでもさっと取り出して使ってください。洗濯機に仕事をさせている間の30分間、忙しい家事の手をちょっと休めて読んでみるということが「実現」すれば、筆者二人の望外の喜びです。

本書の出版にあたっては、宇治正夫様をはじめ、英宝社のみなさまに大変お世話になりました。末筆ながら、記して感謝申し上げます。

2003年9月

今 泉 志奈子  
井 上 彰



# Let's Speak English with SNOOPY

スヌーピーと英会話



## CONTENTS

はじめに	
—楽しい英会話のススメ—	iii
Unit 1 流行について話すとき	3
Unit 2 親しい友人たち, 仲間に話しかけるとき (Part I)	6
Unit 3 ボーイフレンド・ガールフレンドについて話すとき (Part I)	11
Unit 4 凝っているものについて話すとき	17
Unit 5 微妙な程度をあらわすとき	22
Unit 6 謝罪に対する返事・強い拒否・打ち消し	29
Unit 7 学生ことばいろいろ	34
Unit 8 親しい友人たち, 仲間に話しかけるとき (Part II)	43
Unit 9 気を取り直して言い直すとき	49
Unit 10 ボーイフレンド・ガールフレンドについて話すとき (Part II)	55
Unit 11 強い同意, 賛成をあらわすとき	62
Unit 12 とっさの一言	67
Unit 13 ちょっと話しておきたいとっておきの話があるとき	72
Unit 14 友人と遊びに行くときの一言	77
Unit 15 ちょっとした驚き, 興味を示すとき	82



## UNIT 1

## 流行について話すとき

## KEYWORDS

“out”... 流行におくれている, イケてない

“in”... はやっている, イケてる

“out”と“in”という表現. みなさんは, 「場所をあらわす前置詞」として習ったと思います. もちろん, これらは何かの外, 何かの中にあることをあらわす表現なのですが, 英語圏の学生たちは, 流行について話すときにも, これらの表現を使います. お昼休み, 友だちとお茶を片手に, 話題にのぼるのは, 今, 流行っているモノ, コト, イケてるヒト... outとin—このペアを知っておくと, おしゃべりが少し楽しくなるかもしれません. では, さっそく, スヌーピーたちの会話をチェックしてみましょう.

短いのがイケてるんだ (Short hair is in...)

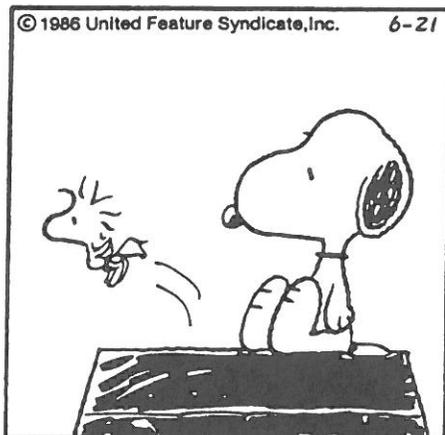
[1]



[2]



[3]



[4]



**NOTES**

スヌーピーと大の仲良しのウッドストックが、おなじみのスヌーピーの犬小屋の屋根に座っておしゃべりをしています。どうやら、今日の話題は、流行の髪型のようなのです。スヌーピーは、ウッドストックの髪(頭?)のかたちを見て、「長いのは流行らないよ(= out)」「短いのがイケてるんだ(= in)」とアドバイスします。ウッドストックは、親友の助言を聞くと、すぐにどこかに出掛けます。そして、戻ってきたときの姿は…!

Snoopy and his best friend, Woodstock are chatting on the roof of Snoopy's house. What are they talking about? Their topic today is a hairdo in fashion. Looking at Woodstock's "haircut", Snoopy kindly gives his advice that long hair is *out* and short hair is *in*. On hearing this, Woodstock flies somewhere. When he gets back, he looks quite different!

**USEFUL EXPRESSIONS**

**On the other hand . . .** : 「とは言うものの…」

(=直前に述べた意見とは逆の意見を述べるときに使う)

**maybe**: 「もしかすると」、「たぶん」、「おそらく」

→ maybe と perhaps は、ほぼ同じ意味で使われますが、maybe のほうがくだけた言い方で、会話でよく使われる一方、書きことばでは perhaps のほうが好まれます。また、特に、maybe はアメリカ英語、perhaps はイギリス英語で使われることが多いのも特徴です。

**LET'S SPEAK IN ENGLISH!**

A. 次の語を並べ替えて英語にしてみましょう。

1) out, know, hair, you, is, long

---

2) was, maybe, wrong, I

---

3) they, what, are, about, talking, ?

---

4) fashion, short, in, is, hair

---

5) give, I, a, you, advice, to, little, want

---

**B.** 次の英語を自然な日本語にしてみましょう。

1. Long skirts are in this year.

---

2. This style has been out for years.

---

3. There is something wrong with my PC.

---

4. He must have been wrong about her age.

---

5. Maybe our bill will come to 50 pounds or more.

---

**C.** 次の日本語を英語になおしてみましょう。

1) そんなスタイルは何年も前に終わっているよ！

---

2) そのレストランで食べるのが人気のの。

---

3) ベジタリアンになるという考え方が流行っていた。

---

4) 海外旅行はしたいよ。とは言うものの、懐が寂しいんだ。

---

5) じゃ、もし会えたら、明日ね。

---

## UNIT 2

## 親しい友人たち、仲間に話しかけるときの (Part I)

## KEYWORD

“you guys”... あなたたち、君たち

“guy”という語は、通常は、「男、あいつ」という意味をもち、形容詞を伴って、“a tough guy” (=タフな男)、“He’s a nice guy.” (=彼はいいやつだ)といった使い方をします。しかし、日常会話(特に親しい友人との会話)において、“guys”が呼びかけ語として使われる場合には、男性だけでなく、男女の、時には、女性だけのグループをさして、親しい仲間意識をあらわすことができます。

## お似合いのペア (Hey! You guys look good together!)

[1]



[2]



[3]



©1986 United Feature Syndicate, Inc.

[4]

